

計画の名称：郡上市歴史的風致維持向上計画

主 体：郡上市

計画期間：平成 26 年度から平成 35 年度

序章 計画策定の背景

1. 計画策定の背景

郡上のはじまりは古く、斉衡 2 年(855)に美濃 18 郡の一つとして武儀郡から分置された記録から始まり、鎌倉期までに成立した白山文化や、中世期の武家歌人東氏により郡上の文化の礎が築かれた。また、藩政期には郡上一揆や郡上藩凌霜隊などの様々な事跡を有している。明治維新以降は、郡上郡内の各町村が個性豊かな地域づくりに取り組み、特色ある郡上郡を創出した。平成 16 年には「郡上はひとつ」を合言葉として 7 町村が合併し、岐阜県で 19 番目の市として郡上市が誕生した。

郡上市は県土の約 10%に及ぶ広大な市域を有するものの、およそ 90%を森林が占める典型的な中山間地域である。また、地域経済の低迷、人口減少や少子高齢化の進行、財政規模の縮小など厳しい局面を迎えており、郡上市がこれまでに作り上げてきた有形無形の資源や地域連携を活かした政策が求められている。

こうした状況の中、郡上八幡市街地では平成 17 年から郡上八幡市街地の歴史的資源(特に町家をはじめとする歴史的建造物、歴史的町並み)について悉皆調査や実測調査等を実施してきた。その結果、郡上八幡市街地の歴史的資源は文化的価値が高くまちづくり資源としても貴重であり、今後の事業展開についても様々な可能性を有していることが明らかとなった。こうした調査の成果を受けて、平成 21 年には郡上八幡市街地内で歴史的建造物に係る調査を行った。平成 22 年には北町地区を対象とした伝統的建造物群保存対策調査を実施し、平成 24 年に重要伝統的建造物群保存地区に選定された。また、郡上八幡市街地には伝統的水利用施設の活用や、まちなみづくり町民協定の運用など、長きにわたるまちづくりの経緯がある。また、市域全体を見ても白山信仰、寒水の掛け踊り、戸隠神社の祭礼等、多くの歴史的資源や今につながる風致が残っている。

「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(平成 20 年 5 月 23 日法律第 40 号)」(以下、「歴史まちづくり法」という。)の第 1 条では、「地域における固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動とその活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地が一体となって形成してきた良好な市街地の環境」を「歴史的風致」と定義し、その維持向上を図ることを目的としている。また、郡上市総合計画(平成 18 年 4 月)においては『「歴史」「人」「生活文化」の魅力を大切に育てながら、世代や地域を超えた結びつきを重視し、何度でも「会いたい」「訪ねたい」と思える、心ふれ合う交流のまち』を目指すべき将来像に位置付けている。

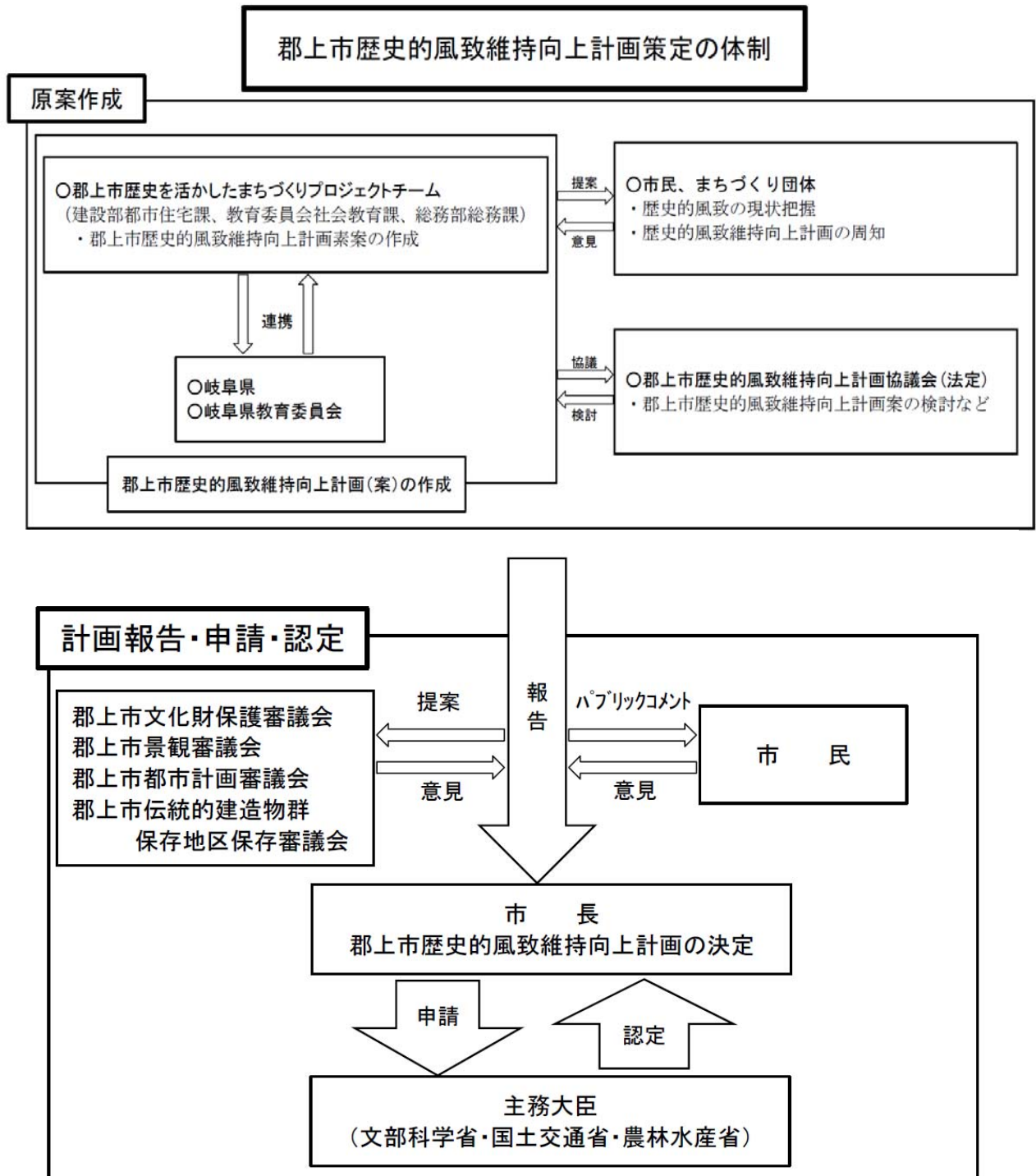
これらを踏まえながら、歴史的資源を活かしたまちづくりを推進するため、「郡上市歴史的風致維持向上計画」を策定し、郡上八幡固有の歴史的風致の維持及び向上を図る。併せて、郡上市景観計画や八幡町都市計画マスタープランの見直しに等も着手することにより、総合的かつ一体的に施策の推進を図り、より実効性の高い計画とする。

なお、市内各地で行われる伝統的な人々の活動と歴史的建造物が一体となって醸し出す歴史的風致が本計画を推進する上で必要と認められる場合は、状況に応じて見直しを行うものとする。

2. 計画策定の体制

本計画の位置付け及び策定体制を下図に示す。

郡上市歴史を活かしたまちづくりプロジェクトチームが作成した本計画は、歴史的風致維持向上計画協議会における協議ならびにパブリックコメント等による市民意見の聴取を経て「郡上市歴史的風致維持向上計画」として策定された。



3. 郡上市歴史的風致維持向上計画協議会の設置

「歴史まちづくり法」第4条の規定による歴史的風致維持向上基本方針に基づき、同法第5条第1項の規定に基づく、本市の歴史的風致向上計画の作成等に関する協議等を行うため、同法第11条第1項の規定に基づき、郡上市歴史的風致維持向上計画協議会を設置する。

「郡上市歴史的風致維持向上計画協議会」の構成

(平成31年4月1日現在)

役 職	氏 名	所 属
会 長	後 藤 治	工学院大学理事長 郡上市伝統的建造物群保存地区保存審議会会長
副 会 長	高 橋 教 雄	郡上市文化財保護審議会会長、郡上市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員
委 員	鶴 田 佳 子	国立岐阜工業高等専門学校教授 郡上市都市計画審議会会長
	坂 本 道 雄	郡上市自治会連合会八幡支部 南部地区自治会長
	高 垣 昌 幸	郡上市自治会連合会八幡支部 東部地区自治会長
	日 置 次 郎	郡上市自治会連合会八幡支部 北部地区自治会長
	藤 田 政 光	郡上踊保存会会長
	大 坪 信 治	岸劔神社大神楽奉賛会会長
	小 林 隆 司	日吉神社大神楽芸能保存会芸能部長
	野々田 拙夫	小野八幡神社祭礼実行委員会委員
	尾 藤 純	特定非営利活動法人 郡上八幡水の学校理事長
	有 田 誠 二	岐阜県教育委員会社会教育文化課課長
	奥 田 克 彦	岐阜県郡上土木事務所副所長
	佃 良 之	郡上市教育委員会教育次長
	尾 藤 康 春	郡上市建設部長
	山 田 智 久	郡上市総務部次長(八幡振興統括)
オブザーバー	宇 梶 貴 丈	国土交通省 中部地方整備局 建政部 計画管理課長

(敬称略)

4. 計画策定の経緯

平成 17 年度	歴史的資源調査:歴史的建造物悉皆調査
平成 18 年度	歴史的資源調査:歴史的建造物実測調査
平成 19 年度	歴史的資源調査:歴史的建造物実測調査
平成 20 年度	歴史的資源調査:歴史的資源と水辺資源の保全活用に関わる基本計画(案)の作成 歴史的資源の価値の普及啓発に係る市民フォーラムの開催
平成 21 年度	歴史的資源調査:重要歴史的建造物の調査「斎藤家住宅」(文書、実測、聞き取り調査等)
平成 22 年度	歴史的資源調査:郡上八幡市街地の風致の検証 ヒアリング先(日吉神社大神楽、岸劔神社大神楽、八幡神社大神楽、郡上踊、 文化活動団体、芸能活動団体、産業関係者、消防団関係者) 10 月 31 日 郡上八幡市民フォーラム(歴史的都市郡上八幡の次のステージに向けて)
平成 23 年度	9 月 29 日 第 1 回郡上市歴史を活かしたまちづくりプロジェクトチーム打ち合わせ 12 月 20 日 第 2 回郡上市歴史を活かしたまちづくりプロジェクトチーム打ち合わせ 1 月 6 日 第 3 回郡上市歴史を活かしたまちづくりプロジェクトチーム打ち合わせ 2 月 15 日 第 4 回郡上市歴史を活かしたまちづくりプロジェクトチーム打ち合わせ ヒアリング先(郡上踊保存会、神楽関係者)
平成 24 年度	5 月 16 日 第 5 回郡上市歴史を活かしたまちづくりプロジェクトチーム打ち合わせ
平成 25 年度	4 月 4 日 平成 25 年度 第 1 回郡上市都市計画審議会 6 月 3 日 第 6 回郡上市歴史を活かしたまちづくりプロジェクトチーム打ち合わせ 7 月 9 日 平成 25 年度 第 1 回郡上市景観審議会 9 月 11 日 郡上市自治会連合会八幡支部理事会 10 月 2 日 平成 25 年度 第 2 回郡上市景観審議会 10 月 25 日 平成 25 年度 第 1 回歴史的風致維持向上計画協議会 10 月 29 日 郡上市文化財保護審議会説明 11 月 13 日 郡上市伝統的建造物群保存地区保存審議会説明 11 月 5 日～12 月 2 日 パブリックコメント 12 月 18 日 平成 25 年度 第 2 回郡上市都市計画審議会 1 月 10 日 歴史的風致維持向上計画の認定申請 2 月 14 日 歴史的風致維持向上計画の認定
平成 27 年度	5 月 28 日 歴史的風致維持向上計画の軽微な変更の届出
平成 30 年度	6 月 5 日 歴史的風致維持向上計画の軽微な変更の届出
平成 31 年度	4 月 25 日 歴史的風致維持向上計画の軽微な変更の届出
令和元年度	5 月 31 日 歴史的風致維持向上計画の軽微な変更の届出